



## 2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)



2019年11月5日

上場会社名 リスクモンスター株式会社  
 コード番号 3768 URL <https://www.riskmonster.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤本 太一  
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部長 (氏名) 吉田 麻紀  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-6214-0331

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	1,585	7.7	292	16.7	323	26.8	208	32.8
2019年3月期第2四半期	1,471	3.4	250	14.6	255	13.0	156	9.9

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 316百万円 (19.3%) 2019年3月期第2四半期 265百万円 (32.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	54.38	
2019年3月期第2四半期	40.60	40.50

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	5,728	4,794	82.3	1,225.12
2019年3月期	5,513	4,541	81.0	1,161.50

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 4,713百万円 2019年3月期 4,466百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		17.00	17.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				18.50	18.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,100	4.6	500	8.7	500	7.0	300	6.8	78.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	3,873,500 株	2019年3月期	3,923,500 株
期末自己株式数	2020年3月期2Q	25,939 株	2019年3月期	78,000 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	3,827,583 株	2019年3月期2Q	3,860,502 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.7「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	7
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	8
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	10
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	10
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	11
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
3. 補足情報 .....	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に堅調に推移しているものの、海外経済の減速傾向及び労働需給のひっ迫に伴う人件費上昇や人手不足による供給制約を背景に、今後も引き続き、お客様のサービス選別が厳しくなることが考えられます。

こうした状況の下、当社グループは、2016年4月に制定した2016年度から2020年度までの長期ビジョン「Rismon G-20」、その達成に向けたマイルストーンである2019年4月にスタートした2ヶ年計画「第6次中期経営計画(2019～2020年度)」の基本方針に沿い、以下のような取り組みを実施いたしました。

- ・自己株式の取得(4月)
- ・商談管理・日報管理システム「ハッスルモンスター」スマートフォンアプリ(iOS版)提供開始(4月)
- ・テクマトリックス株式会社と共同で人工知能(AI)活用によるRM格付精度向上の実証実験実施を公表(4月)
- ・業務拡大のため大阪支社を移転(5月)
- ・格付ロジック改定(定性項目の評価にAIを導入し、ビッグデータの分析をさらに多面化)(6月)
- ・公開研修講師陣が出演する動画eラーニングコースを提供開始(6月)
- ・株式会社TKCと大学向けWeb学習システム「ビジネス実務与信管理学習ツール」を共同開発(7月)
- ・譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分を実施(7月)
- ・株主優待制度の拡充を決定(8月)
- ・自己株式の消却(9月)
- ・当第2四半期連結累計期間に発表したリスモン調べ
  - 「お子さん／お孫さんに勤めてほしい企業」調査結果(4月)
  - 「仕事・会社に対する満足度」調査結果(5月)
  - 「この企業に勤める人と結婚したいランキング」調査結果(6月)
  - 「金持ち企業ランキング」調査結果(7月)
  - 「格付ロジック改定によるRM格付変動の影響」調査結果(7月)
  - 「100年後も生き残ると思う平成生まれの日本企業」調査結果(8月)
  - 「隣の芝生(企業)は青い」調査結果(9月)
- ・当第2四半期連結累計期間に発表したリスモン業界レポート
  - 「非鉄金属製造業(2019年改訂版)」(4月)
  - 「繊維・衣服等卸売業」(5月)
  - 「情報サービス業」(6月)
  - 「総合工事業」(7月)
  - 「化学工業」(8月)
  - 「不動産賃貸・管理業」(9月)

<連結業績について>

当第2四半期連結累計期間の業績は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)		前年 同期比 (%)
		対売上比 (%)		対売上比 (%)	
売上高(千円)	1,471,991	100.0	1,585,312	100.0	107.7
営業利益(千円)	250,205	17.0	292,006	18.4	116.7
経常利益(千円)	255,189	17.3	323,696	20.4	126.8
親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	156,750	10.6	208,148	13.1	132.8

	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
会員数合計(注)	11,622	12,509	887

(注) 会員数は登録されているID数

なお、上記においては当社グループの各サービスに重複登録している会員が一部おります。

(売上高)

主力の与信管理サービス、BPOサービス、その他サービスの教育関連事業及び中国におけるサービス等の売上高が順調に増加したため、連結の売上高は1,585,312千円（前年同期比107.7%）となりました。

(利益)

利益率の高いサービスの売上高が増加したこと等により、営業利益は292,006千円（前年同期比116.7%）、経常利益は323,696千円（前年同期比126.8%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は208,148千円（前年同期比132.8%）となりました。

(会員数合計)

会員数は12,509会員と順調に増加いたしました。

<セグメント別の業績について>

セグメント別の売上高につきましては、セグメント間取引消去前の売上高で記載しております。

ア) 与信管理サービス事業について

与信管理サービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別		前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
ASP・クラウドサービス（千円）		745,807	790,075	105.9
ポートフォリオサービス及び マーケティングサービス（千円）		165,155	171,113	103.6
その他（千円）		47,683	78,292	164.2
コンサルティングサービス売上高合計（千円）		212,839	249,406	117.2
売上高合計（千円）		958,647	1,039,481	108.4
セグメント利益（千円）		207,382	228,183	110.0

会員数	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
与信管理サービス（注）	6,050	6,377	327

（注） サービス相互提携を行う会員を含む

当第2四半期連結累計期間の与信管理サービス事業の売上高の合計は1,039,481千円（前年同期比108.4%）、セグメント利益は228,183千円（前年同期比110.0%）となりました。

利益率の高いASP・クラウドサービスは、会員数が増加し定額の利用料が積み上がったことに加え、従量制サービスの利用が順調だったことに伴い、790,075千円（前年同期比105.9%）となりました。

コンサルティングサービス売上高合計は、お客様独自の与信管理システムを構築するクラウドサービスや、IPOに向けた反社・与信管理体制の構築支援が好調で、その他の売上高が78,292千円（前年同期比164.2%）と増加し、249,406千円（前年同期比117.2%）となりました。

セグメント利益につきましても、売上高が増加したこと等により前年同期を上回りました。

イ) ビジネスポータルサイト事業 (グループウェアサービス等) について

ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等) の業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
ASP・クラウドサービス (千円)	255,301	249,862	97.9
その他 (千円)	24,275	18,039	74.3
売上高合計 (千円)	279,577	267,901	95.8
セグメント利益 (千円)	87,538	76,863	87.8

会員数	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
ビジネスポータルサイト (グループウェアサービス等) (注)	3,088 (134,392)	3,216 (142,142)	128 (7,750)

(注) ( ) は外数でユーザー数

当第2四半期連結累計期間のビジネスポータルサイト事業 (グループウェアサービス等) の売上高の合計は267,901千円 (前年同期比95.8%)、セグメント利益は76,863千円 (前年同期比87.8%) となりました。

会員数及びユーザー数が増加し定額の利用料が積み上がったものの、ディスク容量の利用が減少したため、売上高が減少いたしました。

セグメント利益につきましては、利益率が高いディスク容量の利用が減少したことや、サービスシステムのパブリッククラウド (注) への移行に伴う費用を計上したこと等により、前年同期を下回りました。

(注) クラウドプロバイダー等が、広く一般のユーザーや企業向けにクラウドコンピューティング環境をインターネット経由で提供するサービス

ウ) BPOサービス事業について

BPOサービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
BPOサービス売上高合計 (千円)	156,729	174,585	111.4
セグメント損失 (千円)	24,335	16,274	—

当第2四半期連結累計期間のBPOサービス事業の売上高は174,585千円 (前年同期比111.4%)、セグメント損失は16,274千円 (前年同期はセグメント損失24,335千円) となりました。

主力のデジタルデータ化等BPOサービスの売上高が堅調に増加したため、損失額が減少いたしました。

エ) その他サービスについて

「教育関連事業」等を含むその他サービスの業績は、次のとおりであります。

サービス分野別	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
その他サービス売上高合計 (千円)	150,846	188,821	125.2
セグメント利益 (千円)	16,233	40,920	252.1

会員数	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
その他サービス(注)	2,484	2,916	432

(注) 定額制の社員研修サービス「サイバックスU n i v. 」または中国における与信管理及びグループウェアサービス等を利用できる会員  
 なお、当第2四半期連結会計期間末は、「サイバックスU n i v. 」に登録している従量制会員も含めております。

当第2四半期連結累計期間のその他サービスの売上高は188,821千円(前年同期比125.2%)、セグメント利益は40,920千円(前年同期比252.1%)となりました。

当第2四半期連結累計期間の教育関連事業は、定額制の社員研修サービス「サイバックスU n i v. 」の会員数が2,327会員に増加し定額の利用料が積み上がったことや、その他の売上高が増加したこと等により、売上高は好調に推移しました。

また、当社グループ商材の海外展開(中国)を事業とする利墨(上海)商務信息咨询有限公司(リスクモンスターチャイナ)が運営する与信管理及びグループウェアサービス等の会員数の合計は、589会員となりました。

セグメント利益につきましては、売上高増加が寄与し、前年同期を大きく上回りました。

なお、当社グループのセグメントを、法人会員向けビジネスとその他ビジネスに分類した場合の業績は、以下のとおりであります。

1. 法人会員向けビジネス

法人会員向けビジネスに含まれるセグメントは、ア) 与信管理サービス事業、イ) ビジネスポータルサイト事業及び エ) その他サービスのうちの教育関連事業であります。

法人会員向けビジネスの業績は、次のとおりであります。

事業別	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
与信管理サービス (千円)	958,647	1,039,481	108.4
ビジネスポータルサイト (千円)	279,577	267,901	95.8
教育関連 (千円)	80,037	98,032	122.5
法人会員向けビジネス売上高合計 (千円)	1,318,261	1,405,416	106.6
与信管理サービス (千円)	207,382	228,183	110.0
ビジネスポータルサイト (千円)	87,538	76,863	87.8
教育関連 (千円)	16,393	33,323	203.3
法人会員向けビジネス利益合計 (千円)	311,313	338,371	108.7

会員数	前第2四半期 連結会計期間末	当第2四半期 連結会計期間末	増減数
与信管理サービス	6,050	6,377	327
ビジネスポータルサイト (注)	3,088 (134,392)	3,216 (142,142)	128 (7,750)
教育関連	1,864	2,327	463
法人会員向けビジネス会員数合計	11,002	11,920	918

(注) ( ) は外数でユーザー数

2. その他ビジネス

その他ビジネスに含まれるセグメントは、ウ) BPOサービス事業及び エ) その他サービスのうちのその他であります。

その他ビジネスの業績は、次のとおりであります。なお、中国における与信管理及びグループウェアサービス等の会員数の合計は、589会員となりました。

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比 (%)
その他ビジネス売上高合計 (千円)	227,537	265,373	116.6
その他ビジネス損失 (千円)	24,495	8,677	—

(2) 財政状態に関する説明

	前連結会計年度	当第2四半期 連結会計期間	増減額
流動資産 (千円)	2,649,461	2,653,664	4,203
固定資産 (千円)	2,864,431	3,074,625	210,193
資産合計 (千円)	5,513,893	5,728,289	214,396
流動負債 (千円)	555,769	481,928	△73,840
固定負債 (千円)	416,943	451,727	34,784
負債合計 (千円)	972,712	933,656	△39,056
純資産 (千円)	4,541,180	4,794,633	253,452
負債純資産合計 (千円)	5,513,893	5,728,289	214,396

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比べ4,203千円増加し、2,653,664千円となりました。固定資産は前連結会計年度末と比べ210,193千円増加し、3,074,625千円となりました。これは主に、大阪支社の移転に伴う有形固定資産の増加、無形固定資産の増加や投資有価証券の時価評価等によるものであります。その結果、資産合計は前連結会計年度末と比べ214,396千円増加し、5,728,289千円となりました。

流動負債は前連結会計年度末と比べ73,840千円減少し481,928千円となりました。これは主に、未払金の減少や税金の支払により未払法人税等が減少したことによるものです。固定負債は前連結会計年度末と比べ34,784千円増加し451,727千円となりました。その結果、負債合計は前連結会計年度末と比べ39,056千円減少し、933,656千円となりました。

純資産は、利益剰余金の増加や投資有価証券の時価評価等により前連結会計年度末と比べ253,452千円増加し、4,794,633千円となりました。また、自己資本比率は82.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の通期の業績見通しといたしましては、売上高3,100百万円（前連結会計年度比104.6%）、営業利益500百万円（前連結会計年度比108.7%）、経常利益500百万円（前連結会計年度比107.0%）、親会社株主に帰属する当期純利益300百万円（前連結会計年度比106.8%）を予定しております。

業績予想に対する当第2四半期連結累計期間の進捗につきましては、売上高はほぼ当初の予定どおり、利益は当初の予定を上回りました。

なお、現時点において通期の業績予想に変更はありませんが、今後の業績の動向により修正が必要と判断した場合には、速やかに公表いたします。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益
2020年3月期予想	3,100	500	500	300
2020年3月期 第2四半期実績	1,585	292	323	208
進捗率 (%)	51.1	58.4	64.7	69.4

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,101,131	2,115,044
受取手形及び売掛金	395,785	458,361
有価証券	99,999	—
原材料及び貯蔵品	11,904	7,576
その他	41,403	73,484
貸倒引当金	△762	△801
流動資産合計	2,649,461	2,653,664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	553,218	565,444
減価償却累計額	△96,933	△103,710
建物及び構築物 (純額)	456,284	461,733
工具、器具及び備品	444,088	444,297
減価償却累計額	△362,043	△345,402
工具、器具及び備品 (純額)	82,044	98,895
土地	568,352	568,352
リース資産	4,860	4,713
減価償却累計額	△4,050	△65
リース資産 (純額)	810	4,648
建設仮勘定	—	6,096
有形固定資産合計	1,107,492	1,139,726
無形固定資産		
ソフトウェア	587,905	601,460
その他	44,747	66,526
無形固定資産合計	632,652	667,986
投資その他の資産		
投資有価証券	1,064,262	1,195,908
その他	60,157	71,144
貸倒引当金	△133	△140
投資その他の資産合計	1,124,286	1,266,912
固定資産合計	2,864,431	3,074,625
資産合計	5,513,893	5,728,289

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払金	266,146	209,627
1年内返済予定の長期借入金	60,160	60,160
未払法人税等	108,586	92,798
賞与引当金	515	796
その他	120,361	118,546
流動負債合計	555,769	481,928
固定負債		
長期借入金	275,800	245,720
退職給付に係る負債	6,974	5,122
その他の引当金	9,400	11,237
その他	124,767	189,648
固定負債合計	416,943	451,727
負債合計	972,712	933,656
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,155,993	1,155,993
資本剰余金	989,085	920,435
利益剰余金	2,058,932	2,201,707
自己株式	△104,830	△33,804
株主資本合計	4,099,180	4,244,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	355,170	459,259
為替換算調整勘定	12,186	10,136
その他の包括利益累計額合計	367,357	469,396
非支配株主持分	74,642	80,905
純資産合計	4,541,180	4,794,633
負債純資産合計	5,513,893	5,728,289

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	1,471,991	1,585,312
売上原価	641,258	701,441
売上総利益	830,732	883,871
販売費及び一般管理費	580,527	591,865
営業利益	250,205	292,006
営業外収益		
受取利息	70	306
受取配当金	6,519	12,820
投資事業組合運用益	630	19,753
その他	261	937
営業外収益合計	7,481	33,819
営業外費用		
支払利息	1,992	1,709
自己株式取得費用	443	418
為替差損	61	—
営業外費用合計	2,497	2,128
経常利益	255,189	323,696
特別利益		
投資有価証券売却益	—	183
その他	—	34
特別利益合計	—	218
特別損失		
固定資産除却損	643	352
投資有価証券売却損	—	1,198
事務所移転費用	6,944	1,576
特別損失合計	7,588	3,127
税金等調整前四半期純利益	247,600	320,786
法人税、住民税及び事業税	86,730	84,331
法人税等調整額	△469	21,482
法人税等合計	86,261	105,813
四半期純利益	161,338	214,973
非支配株主に帰属する四半期純利益	4,588	6,825
親会社株主に帰属する四半期純利益	156,750	208,148

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	161,338	214,973
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	104,685	104,173
為替換算調整勘定	△677	△2,697
その他の包括利益合計	104,008	101,476
四半期包括利益	265,347	316,450
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	260,701	310,187
非支配株主に係る四半期包括利益	4,646	6,262

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	957,482	279,076	136,740	1,373,299	98,691	1,471,991	-	1,471,991
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,165	500	19,988	21,653	52,154	73,808	△73,808	-
計	958,647	279,577	156,729	1,394,953	150,846	1,545,799	△73,808	1,471,991
セグメント利益又は 損失(△)	207,382	87,538	△24,335	270,584	16,233	286,818	△36,613	250,205

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	与信管理 サービス	ビジネスポ ータルサイト (グループウ ェアサービス 等)	BPO サービス	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,037,827	267,292	152,737	1,457,857	127,455	1,585,312	-	1,585,312
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,654	609	21,848	24,111	61,365	85,477	△85,477	-
計	1,039,481	267,901	174,585	1,481,969	188,821	1,670,790	△85,477	1,585,312
セグメント利益又は 損失(△)	228,183	76,863	△16,274	288,772	40,920	329,693	△37,687	292,006

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教育関連事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去及び報告セグメントに配分していない全社費用であり、全社費用は報告セグメントに帰属しない本社の一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

要約連結キャッシュ・フロー

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー ※1	315,222	259,599
投資活動によるキャッシュ・フロー ※2	△122,507	△200,912
財務活動によるキャッシュ・フロー ※3	△129,556	△142,502
現金及び現金同等物に係る換算差額	△799	△2,281
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	62,358	△86,097
現金及び現金同等物の期首残高	1,812,746	2,099,943
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,875,104	2,013,846

前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
<p>主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <p>※1 税金等調整前四半期純利益 247,600 減価償却費 151,209 売上債権の増加額 △67,669 法人税等の支払額 △60,269</p> <p>※2 有形固定資産の取得による支出 △33,597 無形固定資産の取得による支出 △120,927</p> <p>※3 自己株式の取得による支出 △54,644 自己株式の処分による収入 13,590 配当金の支払額 △58,002 長期借入金の返済による支出 △30,080</p>	<p>主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <p>※1 税金等調整前四半期純利益 320,786 減価償却費 160,607 売上債権の増加額 △62,849 法人税等の支払額 △96,729</p> <p>※2 有形固定資産の取得による支出 △59,954 無形固定資産の取得による支出 △182,022 投資有価証券の取得による支出 △113,284 投資有価証券の売却による収入 112,918</p> <p>※3 自己株式の取得による支出 △46,424 配当金の支払額 △65,505 長期借入金の返済による支出 △30,080</p>